別記様式第４号

会　議　等　結　果　報　告　書

<table>
<tr><td rowspan="2">会議区分</td><td rowspan="2">社会教育委員会議</td><td>文書番号</td><td>上富教社第918号</td></tr>
<tr><td>決裁期日</td><td>令和７年３月３日</td></tr>
<tr><td>名　称</td><td colspan="3">第４回社会教育委員兼公民館運営審議会委員会議</td></tr>
<tr><td>日　時</td><td colspan="3">令和７年２月２５日（月）　18：00～19：45</td></tr>
<tr><td>場　所</td><td colspan="3">上富良野町社会教育総合センター　大集会室</td></tr>
<tr><td>出席者</td><td colspan="3">（委員）１２名（欠席：澤田委員、佐川委員、福永委員）
（事務局）鈴木教育長・髙松課長・村上主幹
佐藤根主査・松田主査・松田主任・永井主事・工藤主事・青野主事</td></tr>
<tr><td>内　容</td><td colspan="3">（進行：教育振興課長）
１　教育長挨拶
２　社会教育委員長挨拶
３　議題　（進行:稲毛委員長）
（１）報告事項
①令和６年度社会教育関係事業の実施状況（実績及び計画）
議案資料のとおり報告
≪質疑・仲島副委員長≫
教育長はこの後の会議に参加されるのか。
会議を進めるうえで退席されてはどうか
≪回答≫
協議事項については、臨席していないが、この場で退席する。
⇒教育長退席
②令和６年度社会教育施設等整備状況
議案資料のとおり報告
（２）協議事項
①上富良野町第10次社会教育中期計画（令和６年度）の中間評価について
・部会ごとに分かれて、第10次社会教育中期計画（令和６年度）の中間評価を行った。
・初めに現時点での事業の報告を行い、その後事業の評価や課題、解決策について、ワークショップを行った。
・第５回に向けて、第３回会議と第４回会議で意見出しを行う。
≪仲島副会長≫
・持っている資料では、これまでどういったことをして来て、今年度はこのような事業をしているなどの情報がなく、何と比較して評価すればいいか不明瞭であり、評価のしようがない。　≪裏面に続く≫</td></tr>
</table>

	過去の資料や第９次の計画の結果などがあれば比較はできる。 ≪北向委員≫ ・今回は電話連絡であったが、上富良野町教育振興基本計画、第 10 次社会教育中期計画を持ってこいと連絡がなかった。印刷してくれたようであるが、持って来いと連絡が無ければ、我々は持ってこない。次回から、持ってくるように連絡を案内文に書いておくようにして欲しい。 ・中間評価について、比較する対象がないため、評価は難しい。 その他 （１）次回会議の日程 ・次回会議は３月 21 日（金）18 時からで開催します。 （２）上富良野町社会教育委員兼公民館運営審議会委員の定数の見直しについて 資料に基づいて令和７年度以降の社会教育委員の見直しについて、事務局より説明した。 ≪質疑・仲島副委員長≫ ・定員を減らすことの町民のメリットが全く理解できない。町民はどんなメリットがあるのか。 ・考えられるメリットなど、教育委員会の予算の削減や発送関係の経費の削減程度しか考えられない。 ・見直しにあたり、外すことを決めた団体の理由はなんなのか。それをすることで、どんなメリットがあるのか。 ・新しい推薦団体を入れる理由はなんなのか。どんなメリットを期待しているのか。 ・団体推薦において、会長以外の方を出すように言っていたが、これはなぜなのか。これまで、子ども会育成協議会の会長として、会の補助金額になにか進言したことはないし、どういった結果になろうと受け入れている。 これまでの歴代社会教育委員の中に、補助金を出している団体で、会長が補助金額に対して何か意見を言ったことがある人はいるのか。補助金が出ている団体の会長がいるだけで言いづらい面があると言っていたが、それは誰がいっているというのか。会長以外なら言えるのではないかというが、役員も権限を持っているのだから言いづらい等は理由にならないのでないか。 ・前回の説明から変わっておらず、変更するつもりもないのであれば説明を聞く必要がない。 ≪質疑・北向委員≫ ・定員を減らすことは決定していることであろうから、議論のしようがない。仲島副委員長が怒る理由もわからなくはない。